

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	流通・加工 推進課	農作物流通構 造策定等調査 事業	平成29年 7月4日	10,000,000	農作物流通構造策定等 調査事業事業コンソーシ アム ①ブルームーンパート ナーズ株式会社 ②株式会社アイディーズ	①沖縄県那覇市銘苅2丁 目3-1 なは産業支援セ ンター404 ②沖縄県豊見城市豊崎3 番地71	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 3社から応募があった。それぞれの企画提案内 容等を選定委員会において審査したところ、当 該事業者の提案は流通構造把握、分析の実施 に優れていることから特に評価が高く、総合得 点でも最も高得点であったため、契約の相手方 として選定した。	
2	流通・加工 推進課	県産花き類プロ モーション事業	平成29年 7月13日	10,000,000	沖縄県花卉園芸農業協 同組合	沖縄県那覇市伊奈武瀬1 丁目10番地1号	第167条の2 第1項第2号	沖縄県花卉園芸農業協同組合は農業者を対 象とする公共的団体であり、生産者団体による 販促活動を通して産地育成を図る等、農業生 産振興の視点が必要となるプロモーションにつ いて十分な実績を残している。このような取り組 みを他の事業者が実施することは困難であるこ とから、当該業者は本事業の受託者として適当 であると判断できる。	特命随意 契約
3	流通・加工 推進課	中央卸売市場 地産地消等調 査事業	平成29年 7月19日	2,000,000	沖縄協同青果株式会社	沖縄県浦添市伊奈武瀬1 丁目11番1号	第167条の2 第1項第2号	沖縄協同青果株式会社は、沖縄県中央卸売市 場において、卸売市場法に基づく農林水産大 臣の許可を受けた県内唯一の青果卸売業者で あり、冷蔵配送センター等の適正管理及び運 用、青果物集荷及び市場内業者と連携した試 行的輸出検討等実績も十分に有している。この ような取り組みを他の事業者が実施することは 困難であることから、当該業者は本事業の受託 者として適当であると判断できる。	特命随意 契約
4	流通・加工 推進課	県産特産果樹 機能性評価・利 活用推進事業	平成29年 7月21日	60,000,000	県産特産果樹機能性評 価・利活用推進事業受託 コンソーシウム ①株式会社クロックワー ク ②沖縄県農業協同組合 ③(公財)北海道科学技術 総合振興センター ④学校法人 北海道情報 大学	①沖縄県那覇市牧志29- 19-10松善ビル1F ②沖縄県那覇市楚辺2丁 目33番地18号 ③北海道札幌市北区北 21条西12丁目 ④北海道江別市西野幌 59番2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 1社から応募があった。企画提案内容等を選定 委員会において審査したところ、総合点数の評 価が基準を満たしたため、契約の相手方として 選定した。	

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
5	流通・加工 推進課	沖縄県6次産 業化サポートセ ンター委託業務	平成29年 7月31日	19,572,000	6次産業化推進支援コン ソーシウム ①株式会社JTB沖縄 ②一般社団法人沖縄県 中小企業診断士協会	①沖縄県那覇市おもろま ち4-19-30 ②沖縄県那覇市首里末 吉町4-2-19	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 2社から応募があった。それぞれの企画提案内 容等を選定委員会において審査したところ、左 の社の提案は、農林漁業者等のサポートに優 れていることから特に評価が高く、総合得点で も最も高得点であったため、契約の相手方として 選定した。	
6	流通・加工 推進課	県産農産物ブ ランディング推 進事業	平成29年 8月17日	15,880,000	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市楚辺2丁目 33番18号	第167条の2 第1項第2号	沖縄県農業協同組合は農業者を対象とする 公共的団体であり、生産者団体による販促活 動を通して産地育成を図る等、農業生産振興 の視点が必要となるプロモーションについて十 分な実績を残している。このような取り組みを他 の事業者が実施することは困難であることか ら、当該業者は本事業の受託者として適当であ ると判断できる。	特命随意 契約
7	流通・加工 推進課	異分野連携に よる農林水産 物ブランディ ング強化事業	平成29年 9月26日	10,000,000	異分野連携による農林水 産物ブランド力強化事業 受託コンソーシウム ①光文堂コミュニケーショ ンズ株式会社 ②株式会社JTB沖縄	①沖縄県島尻郡南風原 町兼城577 ②沖縄県那覇市おもろま ち4-19-3	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 2社から応募があった。それぞれの企画提案内 容等を選定委員会において審査したところ、当 該事業者の提案は県産農林水産物の輸出促 進に優れていることから特に評価が高く、総合 得点でも最も高得点であったため、契約の相手 方として選定した。	
8	農政経済 課	農業経営力向 上支援事業業 務	平成29年 9月13日	2,000,000	一般社団法人沖縄県農 業会議	沖縄県南風原町字本部 453番地3	第167条の2 第1項第2号	農業会議は「農業委員会等に関する法律」に 基づき農業委員会ネットワーク機構として沖縄 県知事から指定を受けた一般社団法人であり、 その業務として、「農業委員会相互の連絡調 整」や「農業経営を営み、又は営もうとする者 に対する関係農業委員会の紹介その他支援を行 うこと」、「法人化の支援その他農業経営の合 理化のための必要な支援を行うこと」等とされ ている(同法43条)。 このことから、農業会議が公共的団体であり、 本事業による「農業経営の法人化推進及び経 営の質の向上の支援」を実施するにあたり、同 組織と協力し行うことで全県的な取組が可能で あるとして、委託先に選定した。	特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
9	営農支援課	平成29年度赤土等流出防止活動資金の確保に係る制度設計委託業務	平成29年7月7日	37,205,784	赤土等流出防止営農対策促進事業コンソーシアム ①(株)サニーサイドアップ ②(株)沖縄イニシアティブ	①東京都渋谷区千駄ヶ谷4-23-5 JPR千駄ヶ谷ビル7F ②那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター317	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案書等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は企画内容、業務実績等に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
10	営農支援課	アグリチャレンジ起業者育成事業業務委託	平成29年7月24日	3,998,920	サンネット株式会社	沖縄県浦添市西原5丁目2-7 2階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案選定要領の基準に基づき、審査会にて審査を行ったところ、事業者の提案が優れているとの評価があり、評価点も基準を上回っていたことから、契約の相手方として選定した。	
11	畜産課	アグートレーサビリティシステム普及事業委託業務	平成29年8月10日	3,864,240	沖縄流通VAN株式会社	沖縄県宜野湾市宇字地泊558番地18	第167条の2 第1項第2号	独自に構築したアグーブランド豚肉のトレーサビリティシステムの運用を目的としている。本システムの構築は、沖縄流通VAN(株)と(株)南日本情報センターからなるコンソーシアム共同事業者が実施したことから、本システムの運用・管理を行う上で、県内事業者である沖縄流通VAN(株)へ委託することが事業推進上適当である。	特命随意契約
12	畜産課	地域景観配慮型畜産臭気対策モデル事業	平成29年8月15日	41,180,400	一般財団法人沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により、公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を企画提案審査会において審査したところ、左の社の提案の方が評価が高く、高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
13	畜産課	沖縄型畜産排水対策課題解決モデル事業に係る委託業務	平成29年8月1日	33,991,920	株式会社建設技術研究所・一般財団法人沖縄県環境科学センター共同企業体 ①株式会社建設技術研究所沖縄支社 ②一般財団法人沖縄県環境科学センター	①沖縄県那覇市壺川3丁目5番1号 ②沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により公募を行い、企画提案内容等を選定委員会において審査し、契約の相手方として選定した。	

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
14	畜産課	沖縄アグー豚 安定供給体制 確立事業に係 る委託業務(沖 縄アグー豚組 織を利用した増 殖精子の作製)	平成29年 9月29日	1,000,000	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合 研究機構 生物機能利用研究部門	茨城県つくば市観音台2 -1-2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 1社の応募であった。企画提案内容等を審査検 討委員会において審査したところ、審査基準以 上の優れた評価得点であったため、契約相手 方として選定した。	
15	畜産課	沖縄アグー豚 安定供給体制 確立事業に係 る委託業務(沖 縄アグー豚卵 子、受精卵の 保存)	平成29年 9月29日	1,000,000	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合 研究機構 畜産研究部門	茨城県つくば市池の台2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 1社の応募であった。企画提案内容等を審査検 討委員会において審査したところ、審査基準以 上の優れた評価得点であったため、契約相手 方として選定した。	
16	畜産課	沖縄アグー豚 安定供給体制 確立事業に係 る委託業務(沖 縄アグー豚受 精卵の移植)	平成29年 9月29日	1,000,000	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合 研究機構 生物機能利用研究部門	茨城県つくば市観音台2 -1-2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ 1社の応募であった。企画提案内容等を審査検 討委員会において審査したところ、審査基準以 上の優れた評価得点であったため、契約相手 方として選定した。	
17	畜産課	畜産担い手育 成総合整備事 業実施計画策 定業務	平成29年 7月13日	4,000,000	公益財団法人沖縄県畜 産振興公社	沖縄県那覇市古波蔵1丁 目24番地27号	第167条の2 第1項第2号	当該実施計画には個別経営計画が含まれる が、畜産の経営計画には専門知識が必要であ り、畜産コンサルト業務を行える人材を有して いる必要がある。 また経営計画は細かな経営内容の聴き取り により作成されるが、それには農家の信用が大 事であり、畜産事業を展開し、旧畜産会にお ける過去の経営計画作成実績が豊富な同公社へ 委託することにより適正な計画を作成するた め、契約の相手方として選定した。	特命随意 契約
18	畜産課	繁殖雌牛改良 促進事業業務 委託事業	平成29年 8月1日	4,450,000	公益社団法人沖縄県家 畜改良協会	沖縄県島尻郡八重瀬町 字外間106-2	第167条の2 第1項第2号	本事業の性格上、家畜の登録情報(血統情 報)、産肉能力育種価、繁殖成績データは必要 であり、事業の円滑な実施及び効果を充分に 得るためには、家畜登録団体で同血統情報や 育種価、繁殖成績を所有する県内唯一の団体 である公益法人沖縄県家畜改良協会に委託す る必要がある。	特命随意 契約

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
19	農地農村 整備課	与那良原地区 ほ場整備工事 (H29-1)	平成29年 9月29日	192,078,000	共和産業(株)	沖縄県那覇市前島1丁目 9番7号	第167条の2 第1項第2号	<p>一般競争入札に付し、2者の入札参加があり、うち1者が落札候補者決定に至ったが、その後当該業者より、他工事を受注したことで配置予定技術者の配置が困難となったことを理由に、入札参加資格喪失届が提出された。</p> <p>そのため、工事内容及び履行に必要な要件を明示した上で、入札公告に付した結果が、本工事に入札参加したもう1者の共和産業(株)以外に要件を満たしていない状況であることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき、共和産業(株)と随意契約を締結するものとする。</p> <p>また、本工事の施工箇所である離島地域においては、発注工事の入札参加実績が乏しいことや、入札不調・不落が生ずる等、発注環境が厳しく、発注時期の遅れはさらなる発注環境の悪化や農家の経済活動に著しい影響があることを鑑み、再度公告入札を行っても入札者が増えることが想定できないことから、随意契約とした。</p>	特命随意 契約
20	森林管理 課	平成29年度沖 縄型森林環境 保全事業防除 戦略検討委託 業務	平成29年 8月9日	22,198,320	株式会社沖縄環境分析 センター・日本工営株式 会社共同企業体	沖縄県宜野湾市真栄原 3-7-24	第167条の2 第1項第2号	<p>プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案の総合得点は、507点で、採択基準となる満点の6割である405点を上回っていたため、契約の相手方として選定した。</p>	
21	水産課	漁業取締船「は やて」及び「は やて2号」の漁 船保険契約	平成29年 8月4日	3,874,820	日本漁船保険組合沖縄 県支所	沖縄県那覇市前島3丁目 25番39号	第167条の2 第1項第2号	<p>保険商品は各社独自の社内規定によるものであるため、入札に適さないものである。民間損害保険会社(2社)及び契約相手方に対し見積依頼を行ったところ、見積書の提出があったのは契約相手方を含む2社であり(1社は辞退)、県に最も有利な条件となるのが契約相手方であった。</p>	

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
22	水産課	沖縄県水産物 卸売市場整理 統合のための 調査・検討業務	平成29年 9月20日	10,746,000	一般財団法人漁港漁場 漁村総合研究所	東京都千代田区岩本町 3-4-6 トナカイタワーズビル	第167条の2 第1項第2号	新市場の構想段階から、本県の事業を実施しており、新市場の基本設計はもとより、市場関係者の意向や全国の事例を把握しているほか、糸満漁港の整備に係る各種業務を受託している。 また、水産庁をはじめ数多くの自治体から、衛生管理型荷捌施設整備に係る業務を受託しており、十分な実績を有することから、本業務委託先として最適である。	特命随意 契約
23	水産課	平成29年度「産 地発、おきなわ 海藻消費拡大 事業」委託業務	平成29年 9月26日	48,909,960	株式会社クロックワーク	沖縄県那覇市牧志2-1 9-10 松善ビル1F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。当該委託業務の企画提案審査会において、応募者から提出された書類の内容及びプレゼンテーションを踏まえ、提案内容を審査した結果、総合順位が1位となったため、契約の相手方として選定した。	
24	漁港漁場 課	漁港ストックマ ネジメントシ ステム更新業務 (H29)	平成29年 7月26日	1,933,200	(株)ホープ設計	沖縄県那覇市首里赤田 町3丁目5番地	第167条の2 第1項第2号	本業務で更新を行う「漁港ストックマネジメントシステム」は、平成25年1月9日付けで当課と本システムを開発した(株)ホープ設計との間で、知的所有権(プログラム等の著作権)の帰属について覚書を取り交わしており、本システムは両者で共同保有し、本システムのソースプログラムは(株)ホープ設計で管理することとなっていることから、随意契約の相手方が決定されている。	特命随意 契約
25	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	天仁屋地区災 害復旧調査測 量設計業務 (H29)	平成29年 7月10日	2,106,000	(株) 南城技術開発	沖縄県那覇市識名1-4 -16	第167条の2 第1項第5号	本業務は、平成29年6月14日の梅雨前線の集中豪雨により、沈砂池法面が被災した災害に係る業務で、早急に被災原因を把握し、復旧工法の検討を行い、災害査定に備える必要があり、緊急性の高い業務であることから、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号の規定する「緊急の必要により入札に付すことができないとき」と判断し、随意契約を行うものである。本業務は天仁屋地区災害復旧査定を受験するため、調査測量設計の資料をとりまとめる業務である。そのため災害関係の業務実績を有する業者を選定する。	

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
26	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	真喜屋地区調 査測量設計業 務	平成29年 9月27日	3,834,000	(株)大洋土木コンサル tant	沖縄県浦添市字港川272 番地2	第167条の2 第1項第5号	<p>県営ため池等整備事業「真喜屋地区」の幹線道路隣接部にて斜面崩壊が生じており、このままの状態では崩壊範囲が拡大し、道路の崩落や道路埋設送水管への重大な損傷を与える恐れがある。また、崩壊範囲が大規模であり、仮設構造物を設置しないままに崩壊防止工事を行うことは大変危険である。以上のことにより、本業務では、災害の未然防止のための早急的な応急工事を行うためのものとして、随意契約とした。</p> <p>上記業務を迅速に進めるため、当該地区の実施設計の実績があり、作業現場に精通している業者を選択した。</p>	
27	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	真喜屋ダム堤 体観測機器施 設点検整備委 託業務	平成29年 7月31日	1,836,000	(株)共和電業 インフラ 営業部	東京都調布市調布ヶ丘三 丁目5番地1	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務の点検対象は、ダム堤体監視に不可欠である埋設計器(間隙水圧計、鉄筋計、継目計等)及び地震計、漏水観測装置とこれら機器を制御する多くの周辺精密機器である。従って、本点検対象設備のシステムプログラムの設計・施工者であり観測機器の仕組みに精通し堤体観測装置の総合的な知識を有する株式会社共和電業と随意契約を行った方が有利である。</p> <p>また、本点検対象設備及びシステムプログラムは特別仕様の為、保守点検等により早急な部品交換の必要が生じたときには、当業者は設計・施工メーカーであることから、交換部品の調達、修繕作業等が確実に実施できる。かつ、既存の設備は一体的な機能発揮が求められるなど密接不可分な関係にあり、同一業者に履行させなければ、障害発生時に責任の所在が不明確になる恐れがあるため。</p>	特命随意 契約

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
28	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	真喜屋ダム放 流設備点検整 備委託業務	平成29年 8月7日	1,728,000	(株)丸島アクアシステム 沖縄営業所	沖縄県浦添市勢理客1丁 目3-2	第167条の2 第1項第2号	当委託業務は、機械設備に関して十分な知見 や専門的な技術、知識及び経験が必要とされ る。 ①丸島アクアシステムは、本設備の設計・施工 管理を行った業者であること。 ②ダム設備全般についても過去の不具合・故 障発生情報など莫大な蓄積があること。 ③重要管理の把握・判断・処理など、信憑性の 高い点検整備が出来る業者であること。 ④保守点検等により早急な部品交換の必要が 生じたときには当業者は設計・施工メーカーで あることから、交換部品の調達、修繕作業等が 容易かつ確実に実施できること。 ⑤既存の設備は一体的な機能発揮が求められ るなど密接不可分な関係にあり、同一業者に履 行させなければ、障害発生時に責任の所在が 不明確になる恐れがある。 これらのことから、(株)丸島アクアシステムと随 意契約を行った。	特命随意 契約
29	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	真喜屋ダム取 水設備点検整 備委託業務	平成29年 8月9日	1,193,400	ヤシマ工業株式会社	沖縄県那覇市久米2丁目 16番25号	第167条の2 第1項第6号	当委託業務は、機械設備に関して十分な知見 や専門的な技術、知識及び経験が必要とされ る。 ①本設備は、ダムと一体的な機能発揮が求め られるなど密接不可分な関係にあり、専門的な 技術、知識及び実績のある業者に履行させな ければ、障害発生時に責任の所在が不明確に なる恐れがある。 ②本委託は、平成28年度において、一般競争 入札(事後審査型)を行ったが、応札者がいな かった。また、平成27年度以前には、通常型指 名競争を行ったが、辞退がほとんどだった。 このことから、これまでの受注実績及び県内 で本設備又は同等設備の製作・据付・点検整備 業務の実績のある3業者を選定した。	

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
30	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	真喜屋ダム制 御機器保守点 検委託業務	平成29年 8月24日	1,512,000	富士通ネットワ ークソリュー ションズ(株)	沖縄県那覇市久茂地1丁 目12番12号	第167条の2 第1項第6号	当委託業務は、ダム管理に必要な制御装置の保守点検を行う業務である。 ダム制御装置は、ダム水位、気象観測、河川水位等のデータ受信及び処理を行い、ダムの流入量・放流量等のデータの表示及び保存、日報、月報処理、異常の摘出等を行う制御機器の保守点検を行う業務である。従って、当該業務を行うには、本装置のシステムプログラムの設計・施工を行った富士通ネットワークソリューションズ(株)と随意契約を行った方が有利である。 また、本点検対象設備及びシステムプログラムは特別仕様の為、保守点検等により早急な部品交換の必要が生じたときには当業者は設計・施工メーカーであることから、交換部品の調達、修繕作業等が容易かつ確実に実施できる。また、既存の設備は一体的な機能発揮が求められるなど密接不可分な関係にあり、同一業者に履行させなければ、障害発生時に責任の所在が不明確になる恐れがあるため。	特命随意 契約
31	北部農林 水産振興セ ンター農業 水産整備 課	屋我地地区事 後評価資料作 成業務	平成29年 9月13日	2,894,400	アジアプラン ニング(株) 沖縄支店	沖縄県那覇市古島2丁目 28番2号 佐辺ビル二階	第167条の2 第1項第7号	当該業者は、「平成28年度国営土地改良事業等事後評価結果報告書(国営かんがい排水事業羽路大川地区)」を取りまとめた実績があり、本業務における専門的な技術、知識及び経験が備わっている業者である。 ①本業務地区は、当該国営関連事業地区であり、上記の業務委託成果を活用できるものである。 ②上記業務を活用することから、委託費の軽減を図ることが出来る。 ③他の5社へ歩掛見積依頼をおこなった結果、業務内容が初見となり、高額になる傾向があった。 これらのことから、経費の軽減が図れること。現地条件等の把握が出来ていることから、アジアプランニング(株)沖縄支店と随意契約を行った。	特命随意 契約

農林水産部(局)における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
32	農業研究センター	沖縄県農作物のゲノム解読に係る試薬一式	平成29年8月24日	12,394,296	株式会社エル・エム・エス	東京都文京区3-6-7 田中ビル	第167条の2 第1項第8号	一般競争入札において開札後、再度入札を実施したが、落札者がなかったため、最低額を入札した者と随意契約を行った。	
33	畜産研究センター	品種登録出願に向けた特性調査、普及システムの構築	平成29年7月24日	6,206,328	国立大学法人 琉球大学	沖縄県中頭郡西原町字千原1番地	第167条の2 第1項第2号	委託業務内容について専門的な調査・研究が必要であることから、所内検討会での検討結果を経て当該法人が契約目的に最も適していたため。	特命随意契約
34	畜産研究センター	現場後代牛(去勢5頭、雌4頭)	平成29年8月1日	6,141,960	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	
35	畜産研究センター	現場後代牛(2回目)	平成29年8月1日	7,668,000	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	
36	畜産研究センター	現場検定用子牛購入	平成29年8月7日	6,103,080	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市楚辺2-33-18	第167条の2 第1項第6号	セリ市場からの購入	
37	水産海洋技術センター	平成29年度県産水産物の海外市場拡大推進事業に係るナマコ類資源量調査委託護区調査支援事業委託業務	平成29年7月31日	9,266,400	(株)沖縄環境分析センター	沖縄県宜野湾市真栄原3-7-24	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式の企画提案書の公募及び審査により選定した。	
38	水産海洋技術センター	平成29年度モズク漁場の環境データモニタリング調査委託業務	平成29年8月17日	40,608,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市字州崎7-11	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式の企画提案書の公募及び審査により選定した。	

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
39	中央卸売 市場	H29自動検針セ ンター装置リー ス(その2)	平成29年 7月20日	16,511,040	IBJL東芝リース株式会社	東京都港区虎ノ門一丁目 2番6号	第167条の2 第1項第2号	自動検針装置は、端末伝送装置と、センター装置の2種類で構成されているが、メーカーによる伝送装置のリースは行われていないため、センター装置のみのリースとなっている。既設の自動検針装置は、東芝製品であり、他のメーカーのセンター装置では既設の端末伝送装置の伝送変換方式が異なるため互換性がない。また、過去のアフターケア等の実績からも、引き続き前年と同様に東芝製の本製品のリースメーカーであるIBJL東芝リース株式会社と、契約を締結した方が得策だと思慮される。上記の理由により、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により、IBJL東芝リース株式会社と随意契約を行った。	特命随意 契約 (長期継続 契約)
40	中部農林 土木事務 所	読谷中部地区 農道台帳作成 業務	平成29年 9月14日	5,267,160	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県島尻郡南風原町 字本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	本業務は、読谷中部地区土地改良事業により造成された農道の適正な管理に資するため農道台帳を作成する業務である。農道台帳の作成については、農林水産省構造改善局長から平成2年3月22日付け2構改D第46号及び平成3年8月20日付け3構改D第510号により『一貫した体制の下に統一的に実施することが重要である』として各都道府県の土地改良事業団体連合会へ協力を要請するよう通知があるため、同連合会を契約の相手方として選定した。	特命随意 契約
41	南部林業 事務所	平成29年度 安座真治山施 設災害復旧調 査測量設計委 託業務	平成29年 7月12日	11,043,000	株式会社 沖縄設計セン ター 代表取締役 川満 一史	沖縄県那覇市首里末吉 町3丁目57番地の6	第167条の2 第1項第5号	緊急的に災害に対応するため、南部管内に事業所のある業者の中から、治山事業の測量設計の実績のある業者を選定した。	
42	栽培漁業セ ンター	ハタ類の陸上 養殖システム 実用化研究管 理業務	平成29年 8月1日	1,240,662	伊平屋村漁業協同組合	沖縄県島尻郡伊平屋村 字我喜屋217番地30	第167条の2 第1項第2号	実用化試験に必要な大型水槽を多数保有し、台風等においても常駐し、管理できる体制にある伊平屋村漁業協同を選定した。	特命随意 契約

農林水産部(局) における随意契約の実績 (平成29年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
43	栽培漁業センター	連続流れ分析法対応自動分析装置	平成29年 9月29日	20,466,000	株式会社エル・エム・エス	沖縄県宜野湾市愛知3-7-55	第167条の2 第1項第8号	連続流れ分析法対応自動分析装置一式をすみやかに納品できる業者であるという条件で選定し、指名競争入札に付したところ、3者共に予定価格を上回ったため、再入札を行った。再入札において、指名業者3者の内、2者が辞退、残る1者も予定価格を上回ったため、入札を取りやめた。よって、残った1者より見積りを再度取り、予定価格を下回ったため、随意契約によって契約相手として選定した。	特命随意契約